

市特別支援教育推進活動委員会だより

執筆 編集 発行

市特別支援教育推進活動委員会
啓発活動部

ささえあい

問 学校教育課 ☎95-9918

市特別支援教育推進委員会では、児童・生徒が将来自立できるよう援助する活動を計画し、推進しています。また、市民の皆さんに特別支援教育を一層理解していただけるよう「ささえあい」を発行しています。今号は、特別支援学級の活動や昨年度中学校を卒業した生徒の進路先などを紹介します。

第80号

いろいろな野菜 広がる世界

鷺塚小学校

「先生、見て！トマトが赤くなってきたよ！」
子どもたちのうれしそうな声が、教室に響きます。鷺塚小学校では、さつまいもやトマト、オクラ、ピーマンなど、いろいろな野菜を育てています。収穫した野菜をみんなで比べてみました。「横に切ったら、星の形だ！」「種の形が違う！」と大盛り上がり。切り方を変えると見え方も変わり、新しい発見が次々と生まれました。また、匂いを確かめる活動もしました。「臭いよ。」「私は平気だよ。」と反応は様々。同じ野菜でも、人によって感じ方が違うことにも気付くことができました。



野菜を育てることは、野菜について学ぶだけではありません。大切に育てること、命を大切にすること、そして友達の感じ方や考え方を認めること。子どもたちは、野菜と一緒にたくさんの大切なことを育てています。次はどんな発見が待っているのか。子どもたちと学びの世界を広げていくのが楽しみです。

中学卒業後の進路

市内中学校特別支援学級生徒の進路

		2025	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018
特別支援学校	にしお特別支援学校 R2まで上段：安城特別支援学校 下段：ひいらぎ特別支援学校	8	7	4	6	1	4 1	2	7
	大府もちのき特別支援学校桃花校舎		1	2	2	4	3	1	2
	豊田高等特別支援学校	1	2	2		1			1
	職業訓練校・就労支援施設	1	1						
公立高校			3	1	2	1		1	
専修学校		1	1	4	1	3	4	3	3
各種学校		1		2	2		1		3
家事従事		1			1			1	1
就職		1							

過去8年間の市内中学校特別支援学級卒業生の進路状況は、上の表のとおりです。

生徒一人ひとりの希望や特性に応じて、生徒、保護者、教員が話し合いを重ねながら進路を決定しています。その際には、中学校卒業後だけでなく、将来の自立や社会参加を見据えた進路選択を大切にしています。近年は生徒数の増加に伴い、進路先も多様になっています。特別支援学校では、社会的自立に向けて必要な知識や技能を身につける学習が行われており、卒業後の就労や地域での生活につながる力を育んでいます。また、高等学校や通信制高校など、一人ひとりの実態や希望に応じた進学先を選択する生徒も増えています。

中学校卒業は、新たな環境での生活をスタートさせる大きな節目となります。生徒たちが自分らしく成長し、将来の可能性を広げていけるよう、家庭と学校が連携しながら、早い段階から進路について考え、話し合いを進めていくことを心掛けています。

子育てを語る会

—7/23 14:00~15:30 文化会館—

今年度も子育ての先輩保護者を招き、小中学校特別支援学級、通級指導教室に通う児童生徒の保護者、幼稚園保育園にじの学園児の保護者を対象に開催されました。

先輩保護者には、全くタイプが違う3人の子育てについて、それぞれの特性と向き合いながらどのように進路を選択していったか、その過程での迷いや葛藤、取り組んだことなどを話していただきました。話の最後には、将来の自立に向けて、保護者としてやっていくとよいことや身につけておくといふスキル、子育てを通して感じたことをメッセージとして伝えてくださいました。

後半は、保護者の皆さんが6~8名程度のグループになって座談会を行いました。今回は、「ほっとまんま」のピアサポーターにも各グループに入ってもらい、子育ての悩み、就学や進路などについて熱心に話し合われました。「自分だけではないことが分かり、今後の励みになった。」「共感できることや参考になることがたくさんあった。」という感想をいただき、大変有意義な会になったと感じました。



早寝・早起きを心がけましょう

健康課

睡眠は、子どもの心と体の健やかな成長に欠かせない大切な生活習慣です。十分な睡眠をとることで、日中の集中力や学習意欲、運動能力が高まり、心身の疲れも回復します。一方で、睡眠不足が続くと、眠気や疲労感だけでなく、生活リズムの乱れや体調不良につながる可能性があります。

子どもが毎日元気に過ごせるよう、家庭では次のことを心掛けてみましょう。

- ・年齢に応じた睡眠時間を確保する
- ・朝は決まった時間に起き、朝日を浴びる
→朝の光は体内時計を整え、夜に自然と眠くなるリズムをつくります
- ・就寝1時間前はスマートフォンやゲーム、テレビの使用を控える
→画面から出るブルーライトは脳を覚醒させ、寝つきを悪くしたり、睡眠の質を低下させたりします
- ・朝食をしっかり食べ、夜遅い食事や夜食は控える
→規則正しい食事は生活リズムを整え、良い睡眠につながります
- ・日中は適度に体を動かす
→外遊びや運動の習慣は、寝つきを良くし、深い眠りにつながります



また、寝室は暗く静かな環境を整え、季節に応じて室温を快適に保つことも、質の良い睡眠には大切です。

毎日の生活習慣は、家庭での積み重ねが大きく影響します。子どもの健康な成長のために、「早寝・早起き・朝御飯」を合言葉に、規則正しい生活リズムを一緒につくっていきましょう。

